



4つの“あい”+1で みんな幸せ

東広島市立磯松中学校 第2学年
令和7年6月19日(木) 第3号

体育大会で得たものは…

5月31日(土)、体育大会が行われました。練習中は比較的雨が少なく、予定通りの練習ができました。その中で、自分たちの演技をやりきってくれた2年生の姿に、成長を感じることができました。どの競技にも一生懸命に取り組み、学年競技ではみんなで力を合わせようとする気持ちがとてもよく表れていました。また、必死に応援する態度も大会を盛り上げていました。競技している人を応援することはとても素敵なことです。

リーダーとして取り組んだ「雷神」「大蛇」では先生のアドバイスをしっかりと受けとめて、リーダーの人たちが自分のグループに伝える作業を繰り返していくことで、みるみる踊りのレベルが上がり、迫力が増していきました。そして本番当日、どちらもこれまでのものにさらに工夫を加えた素晴らしい踊りを披露することができました。

踊りの素晴らしさはもちろんですが、これからも大切にしてほしいのは、踊りを改良するための工夫や努力する姿、1年生をリードしていくために粘り強く、優しく接していった姿勢です。ひとつの目標に向かっていく大切さを確かめ合うことができたのではないのでしょうか。これからは職場体験学習や修学旅行などの行事で、力を合わせて頑張りましょう。



円陣を組んで掛け声



磯松旋風



エッホエッホ～ボールを落とすなって伝えなきゃ～



雷神・大蛇

解団式

体育大会を終えて、生徒の感想より

- ・3年生がすごく泣いていて、それだけ本気でやっていたんだと思った。1位を目指して、来年も全力で頑張りたい。
- ・3年生の磯松ソーランはとてがかっこよくて、踊りの前の太鼓の音がとても響いていて、3年生になつたらしたいと思いました。
- ・体育大会を終えてみて、皆と一緒にチームの編成を考えたり、協力したりするのが楽しかったし、踊りでは1年生も今まで以上にキビキビ動いてくれて、教え方や、話し合いの仕方をたくさん学びました。

来年は最高学年として、ソーランをものすごい迫力のものにしたり、1・2年生がしっかりついてくれるような体育大会にしたいです。



6月5日(火)に行われたビブリオバトル。ビブリオバトルは「本を通して人を知る、人を通して本を知る。」をテーマに、学校全体で取り組んでいます。自分が選んだ本の魅力を班の中で伝えあい、読んでみたいと思う本をそれぞれ選び、各クラスの代表を決定しました。

質疑応答の時間には、紹介した本の質問が次々と飛び交い、主体的に活動に取り組む姿が見られました。この活動が、みんながいろいろな本に出会い、興味を持ち、本を好きになってくれるきっかけとなることを期待しています。

職場体験学習に向けて



9月16日(火)～19日(金)に職場体験学習が行われます。現在それに向けて、必要なことを少しずつ学習しています。言葉づかいやあいさつなど、普段あまり気にせず行っていることを改めて学習すると、生徒たちの頭の上には大きな?が乗っかっているようにも見えます。7月1日(火)には、ビジネスマナーに関するプロフェッショナルの藤原美智子先生をお招きし、「職場での気持ちのよい対応の仕方や言葉遣い」について学びます。日ごろの学校生活では気付かないような細かな心配りや、職場におけるやるべきこと・やってはいけないことなどを教えていただく予定です。職場体験学習の様々な場面で参考になると思います。9月の職場体験に向けて、よく聞き、よく学び、実践できるようにしましょう。